

●●●小社来訪●●●

新幹線開業と 開湯140年

○1月22日：福井県あ

わら市から「あわら温泉
女将の会」とあわら市、
あわら市観光協会の8人
が本紙東京総局を訪れ、
北陸新幹線が3月16日に
敦賀駅まで延伸開業する
ことや、今年開湯140
年を迎える「あわら温
泉」をアピールした。

一行は前日、前々日と
JR大宮駅で観光キャラ
バンを実施。その後、東
京で観光メディアや旅行

会社を訪問し「あわら温
泉が頑張ることで、能登
半島地震からの復興につ
なげたい」と訴えた。

女将の会会長の山口由
紀さん(グランディア芳
泉)は能登半島地震の影
響について「数軒の旅館
で備品の破損などの被害
はありましたが、翌日か
ら通常営業を再開してい
ます。福井県知事が福井
県は被災県ではなく応援
県であると表明したよう
なことが能登半島の復

興につながるを信じてい
ます」と述べていた。17日に「あわら温泉駅」
女将の会では、新幹線に立ち、歓迎イベントを



「あわら温泉に来てくださいね」とアピール

行う。

あわら市観光協会の前
田健二会長(美松)は
「敦賀駅延伸で北陸新幹
線には芦原温泉駅、加賀
温泉駅、黒部宇奈月温泉
駅と3つの温泉駅ができ
ます。三湯温泉物語とし
て北陸に連泊し周遊して
ほしい」と、北陸観光活
性化に期待を示した。

これまで東京からあわ
ら温泉へは、東海道新幹
線米原駅経由が一般的だ
ったが、北陸新幹線延伸
で東京―芦原温泉駅は乗
り換えなしで最短2時間
51分で結ばれる。新潟や
東北エリアから大宮駅経
由でのアクセスも大幅に
向上することになる。

あわら温泉は今年湯開
140年を迎えた福井県
最大の温泉地。共同源泉
ではなく、旅館15軒それ
ぞれが独自に源泉を所有
し、同じ温泉地であつて
も微妙に泉質が異なるの
が特徴だという。

北陸新幹線金沢駅が開
業した以降も関東からの
宿泊客は全体の1割程度
と馴染みが薄いが、日本
海の景勝地、東尋坊へは
車で10分ほど、近隣の汽
水湖、北瀨湖周辺ではサ
イクリング、カヌーが楽
しめ、市内にはフルーツ
狩りができる観光農園も
多い。

芦原温泉駅から歩いて
数分の「あらた坂」に
は、漫画・アニメの「ち
はやぶる」に登場するシ
ーンのモデルとなった桜
並木がある。北陸新幹線
延伸に加え、3月には北
陸応援割も始まり、北陸
旅行の好機が訪れる。